

【民事局】新聞報道を受けた調査依頼について

差出人 不破 大輔 <[redacted]>

日付 2025/01/22 (水) 8:30

宛先 和波 宏典 <[redacted]>; 岩井 一真 <[redacted]>; 澤村
智子 <[redacted]>; 財賀 理行 <[redacted]>; 松永 智史
<[redacted]>; 根崎 修一 <[redacted]>; 林 欣寛
<[redacted]>; 一原 友彦 <[redacted]>; 市原 志都
<[redacted]>

📎 1 個の添付ファイル (13 KB)

【民事局】回答書式.xlsx;

高等裁判所事務局長 様

平素よりお世話になっております。

1月20日付け読売新聞朝刊において、投資詐欺の被害回復のために凍結された銀行口座内の預金を引き出すために、東京都内の会社が内容虚偽の債務名義に基づき、当該凍結口座に対する強制執行を行ったとして、投資詐欺の被害者から執行関係訴訟が提起されているとの報道がされています（[ウェブ記事](#)ご参照）。

これを受けて、同種の事案が存在するかの情報収集をさせていただきたく、管内の高裁及び地裁（支部を含む。）において、下記事案が係属している場合、添付のエクセル記載の各項目に当該事案に係る情報を記入の上、1月28日までに当職まで情報提供いただきたいと存じます。

記

差押債権者を被告とする「請求異議訴訟」又は「配当異議訴訟」において、原告が、被告（差押債権者）は内容虚偽の債務名義に基づき凍結口座に対して強制執行を行った旨主張している事案。

ご不明点がございましたら、当職までご連絡ください。

お忙しい中お手数をお掛けしますが、よろしくお願い申し上げます。

最高裁判所事務総局民事局

第一課長・第三課長 不破 大 輔

〒102-8651 東京都千代田区隼町4番2号

電話 [redacted]

E-mail [redacted]

【機密性2】

